

証 明 書

三菱電機株式会社 中津川製作所
所長 中村 俊夫 殿

東京都中央区日本橋茅場町2丁目9番8号
友泉茅場町ビル



財団法人建材試験センター
理事長 岩田 誠二



平成17年 2月21日付けで申請された以下の製品は、次の告示に該当
することを証明する。

平成17年 2月24日

1. 対象製品

商品名：「外壁用温度ヒューズ連動防火ダンパー」

2. 該当告示及びその内容

平成12年建設省告示第1360号第1第二号に定める防火設備

3. 申請内容の説明

詳細を別添1に示す。

4. 証明の条件

本証明は、申請者の提出資料に基づいて判断したものである。提出資料の内容に含まれないものもしくは異なるものについては、証明の対象外である。

申請された製品を、周囲を不燃材料で造られた外壁開口部に設ける場合に限る。

当該製品の取り付け要件及びヒューズの作動要件については、証明の対象外である。

別添 1

申 請 内 容

1. 商品名

外壁用温度ヒューズ連動防火ダンパー

2. 申請の概要（申請者の提出資料による）

2-1. 製造者名

三菱電機株式会社 中津川製作所

2-2. 製品の形状・寸法等

製品の形状・寸法を表1に示す。

表1 製品の形状及び寸法

単位：mm

適用 パイプ径	開口面積 (m^2)	寸法							羽根 枚数
		A	B	C	D	E	F	G	
$\phi 100$	0.006	97	92	90	87	86	84	81	2
$\phi 150$	0.015	148	140	138	135	137	135	132	2
$\phi 175$	0.020	172	164	162	159	161	159	156	2
$\phi 200$	0.027	197	188	186	183	186	184	181	2

2-3. 製品の組成及び構成

製品の組成及び構成を表2に示す。

表2 製品の組成及び構成

単位：mm

品番	名称	組成及び構成
01	グリル*	材質：ABS 樹脂
02	ダンパー	材質：冷間圧延鋼板 SPCC (JIS G 3141) 厚さ：0.8 (一部 0.8×2)
03	本体	材質：溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC (JIS G 3302) 厚さ：1.0
04	ダクトガイド	材質：冷間圧延鋼板 SPCC (JIS G 3141) 厚さ：0.8
05	開閉用モーター*	AC100V 50/60Hz
06	開閉部カバー*	材質：溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC (JIS G 3302) 厚さ：0.6
07	端子台*	速結端子 2P
08	アース端子*	圧着端子付 M4 ネジ
09	ランプ*	AS 樹脂
10	温度ヒューズ*	融点 72℃

つづく

つづき

11	第一ワイヤー*	材質：ケブラー繊維 寸法：φ1.0
12	プーリー*	材質：POM 樹脂
13	第二ワイヤー*	材質：ステンレス鋼操作用ワイヤロープ (JIS G 3540) 寸法：φ1.0
14	ロック爪*	材質：冷間圧延ステンレス鋼板 SUS (JIS G 4305) 厚さ：0.5
15	ロッドカバー*	材質：溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC (JIS G 3302) 厚さ：0.8
16	ロッド*	材質：溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC (JIS G 3302) 厚さ：0.8
17	スイッチ*	100V 3A
18	ロッド保持金具*	材質：溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC (JIS G 3302) 厚さ：0.8
19	バネ*	材質：ばね用ステンレス鋼線 SUS (JIS G 4314) 寸法：φ1.2
20	ロッド保持金具固定ネジ*	材質：鉄線 SWM-B (JIS G 3532) 寸法：φ4
21	ロック爪押え板*	材質：冷間圧延ステンレス鋼板 SUS (JIS G 4305) 厚さ：0.5
22	ダンパー閉鎖バネ*	材質：ばね用ステンレス鋼線 SUS (JIS G 4314) 寸法：φ1.2
23	ロック爪押え板固定ネジ*	材質：鉄線 SWM-B (JIS G 3532) 寸法：φ4
24	ダンパー軸	材質：鉄線 SWM-B (JIS G 3532) 寸法：φ3
25	断熱材*	ウレタンフォーム (UL94 HF-1)
26	ダンパー軸受け*	材質：溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC (JIS G 3302) 厚さ：0.8

*：証明対象外

2-4.製品図

製品図を図1～図6に示す。

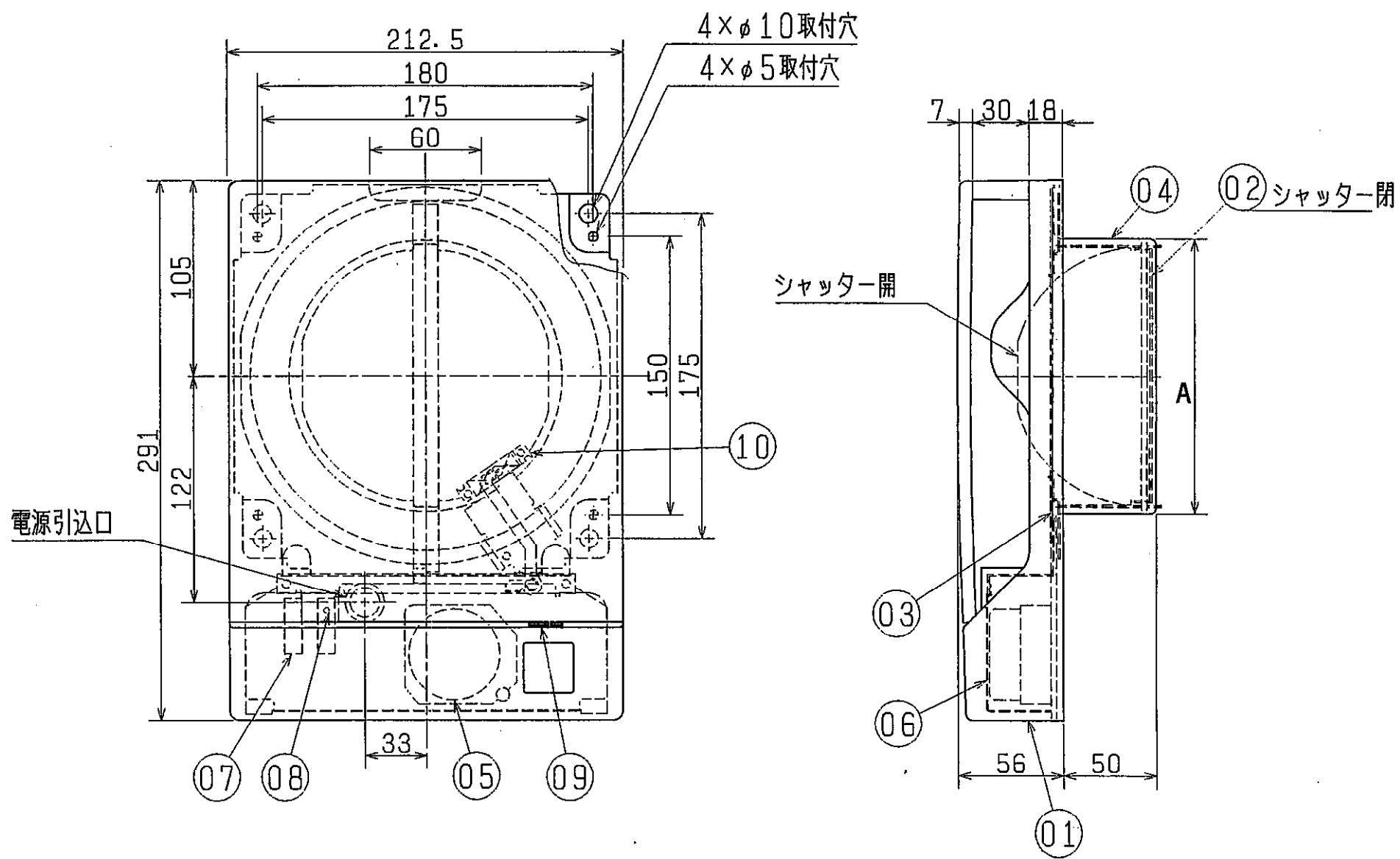


図1 製品全体図

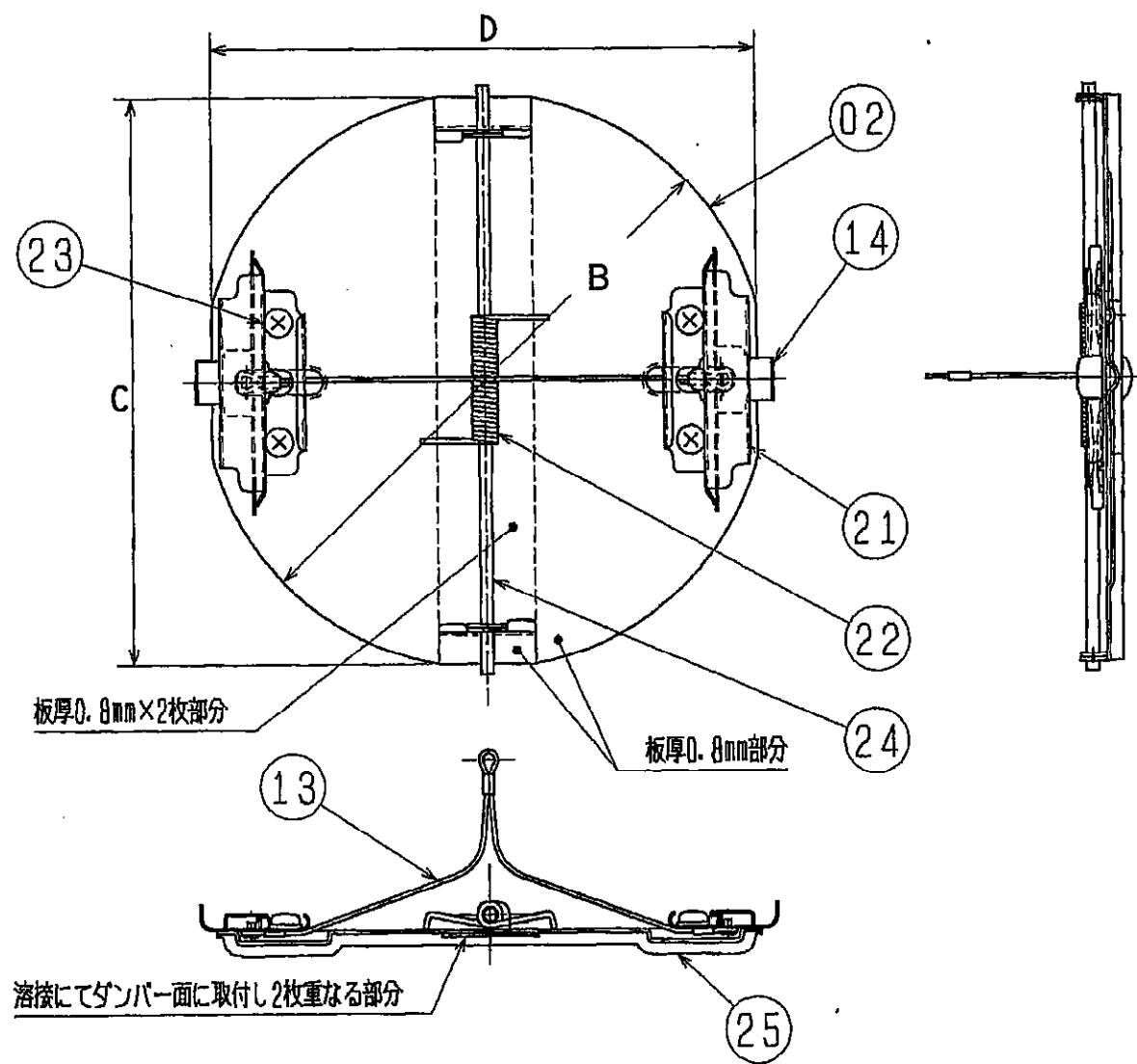


図2 主要部品図 (ダンパー)

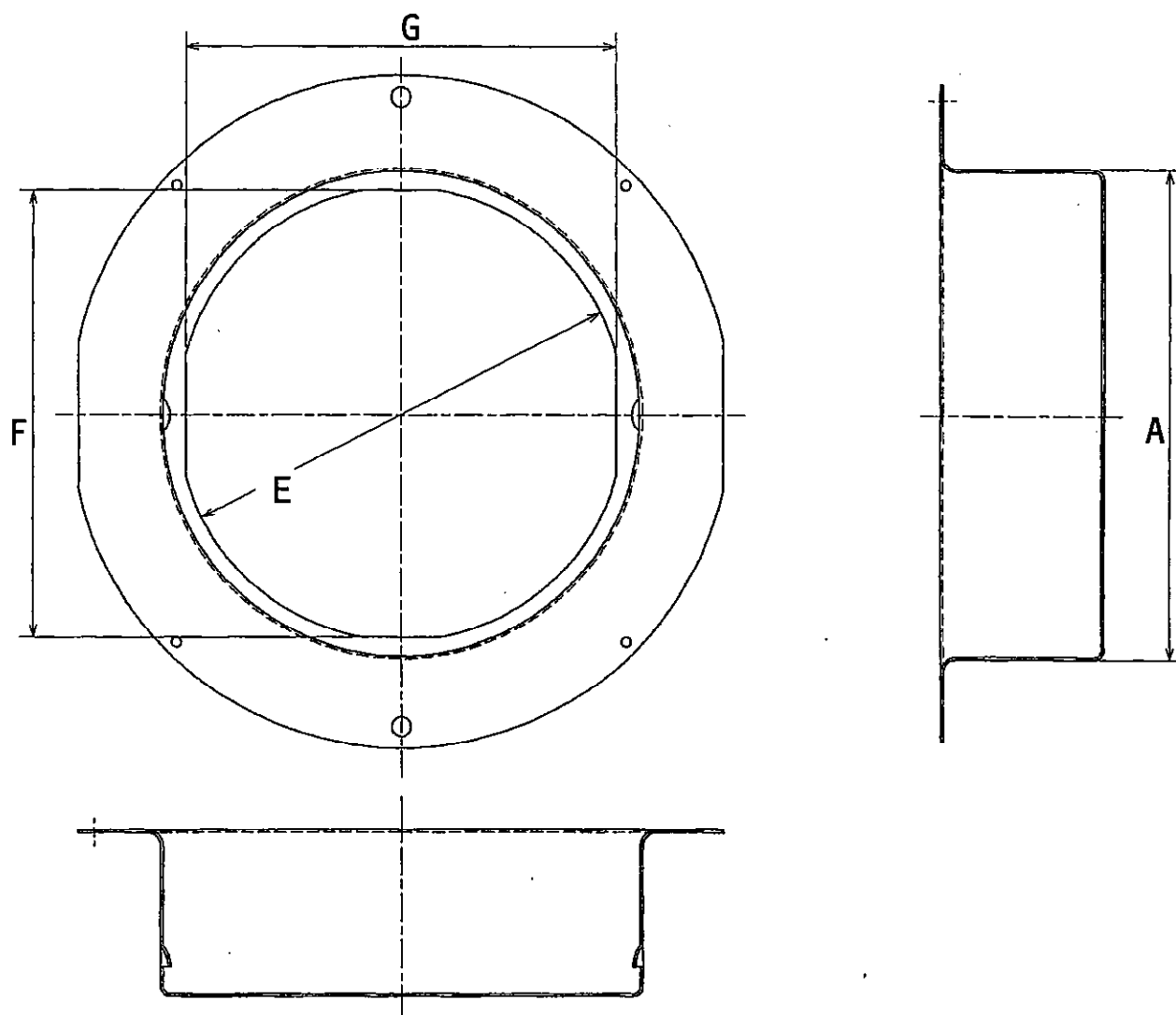


図3 主要部品図 (ダクトガイド)

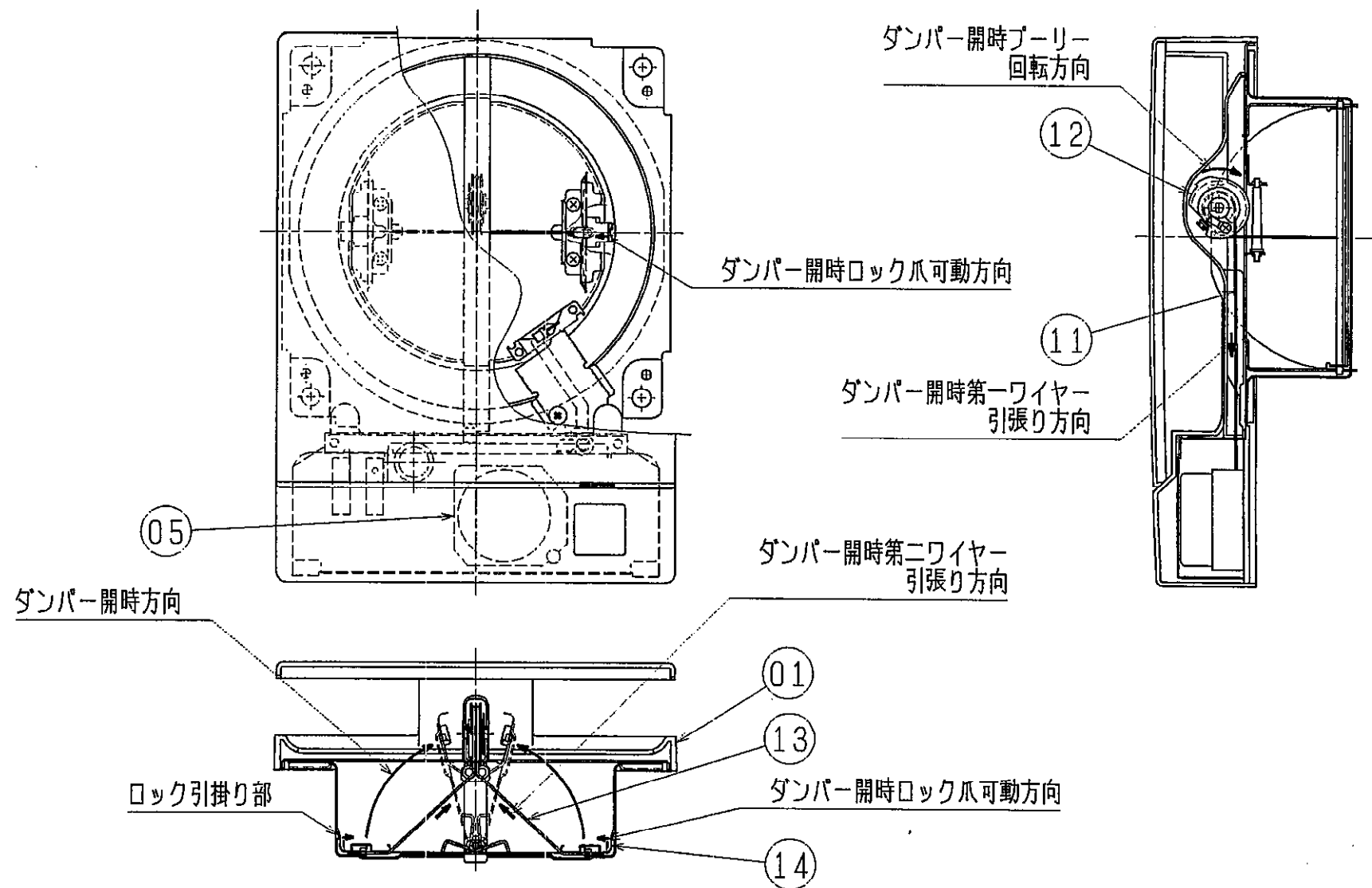


図4 ダンパー開閉機構説明図

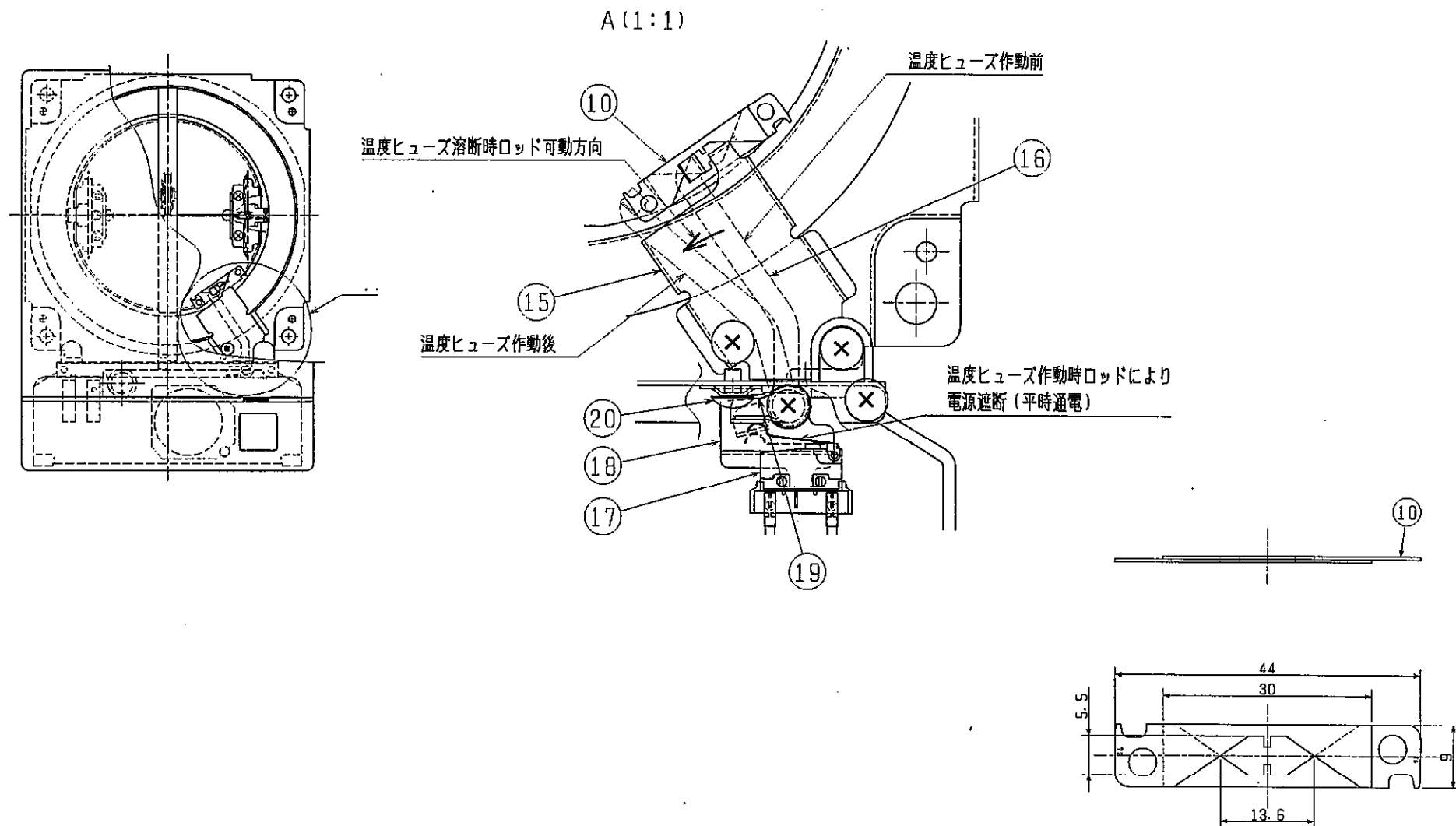


図5 温度ヒューズ作動機構説明図

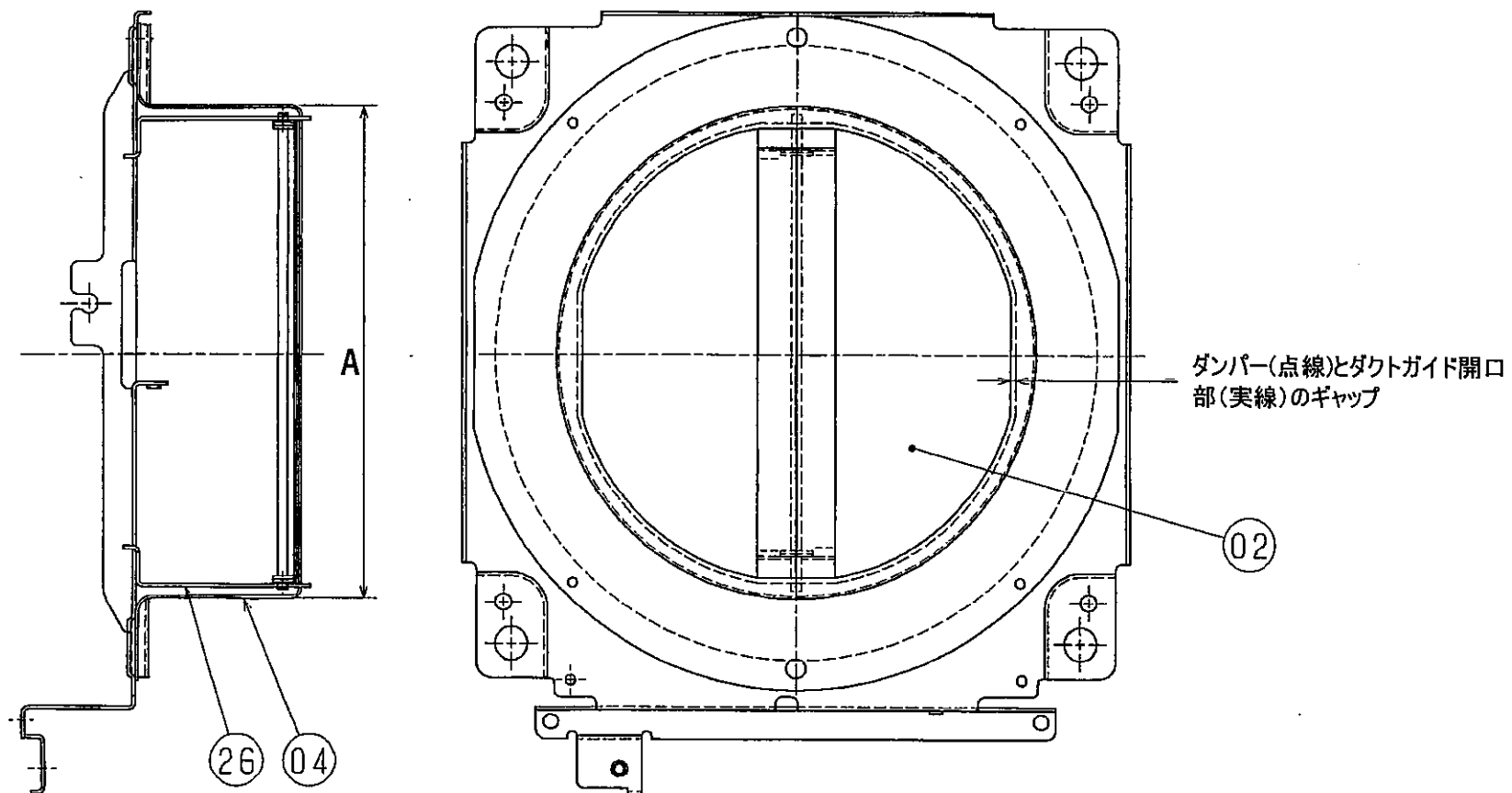


図6 ダンパーとダクトガイド開口部の比較図

3. 証明の根拠

申請された製品は、ダンパー及びダクトガイドを厚さ 0.8mm または 0.8×2mm の冷間圧延鋼板 SPCC で構成している。

冷間圧延鋼板は鋼材の一種であるため、防火上の観点から平成 12 年建設省告示第 1360 号第 1 第二号イに規定される鉄製とみなすことができる。また、ダンパー及びダクトガイドの厚さは、同告示に規定される必要厚さ 0.8mm を満足している。さらに、申請製品は羽根が閉鎖した時に閉鎖状態が保持されれば、火炎が通るすき間を生じないことから、防火上の影響はないものと判断できる。

したがって、「外壁用温度ヒューズ連動防火ダンパー」は、平成 12 年建設省告示第 1360 号第 1 第二号イに規定される防火設備に該当する。

4. 証明担当者

仲谷一郎、塩崎洋一、佐伯智寛